

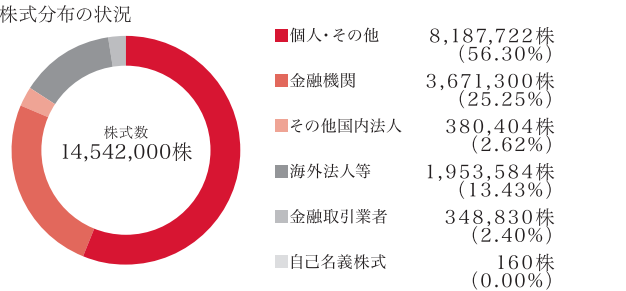
会社情報／株式情報

会 社 概 要（2018年8月31日現在）		
商 号	株式会社SHIFT	
代 表 者	代表取締役社長 丹下 大	
本 社	〒106-0041 東京都港区麻布台2-4-5 メソニック39MTビル TEL：03-6809-1165	
設 立	2005年9月	
資 本 金	585百万円	
事 業 内 容	ソフトウェアの品質保証、テスト事業	
取 得 特 許	特許第5787404号 コンピュータプログラムのテスト仕様を生成 するための装置およびプログラム	

役 員（2018年11月27日現在）		
代表取締役社長	丹	下 大
取 締 役 副 社 長	松	尾 茂
取 締 役	小	林 元 也
取 締 役	中	垣 徹 二 郎
取 締 役	知	識 賢 治
取 締 役	佐	々 木 道 夫
取 締 役	福	田 譲
常 勤 監 査 役	三	浦 進
監査役（非常勤）	木	呂 子 義 之
監査役（非常勤）	松	井 勝 之

(注) 中垣徹二郎、知識賢治、佐々木道夫及び福田譲は、社外取締役であります。
(注) 三浦進、木呂子義之及び松井勝之は、社外監査役であります。

株 式 の 状 況（2018年8月31日現在）			
発行可能株式総数		50,000,000株	
発行済株式の総数		14,542,000株	
株 主 数		4,562名	
上位10名の株主			
株 主 名		持株数(株)	持株比率(%)
丹下 大		5,876,800	40.41
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)		1,878,800	12.92
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)		762,300	5.24
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001		595,921	4.10
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)		326,300	2.24
Draper Nexus Technology Partners, LP		261,600	1.80
野村信託銀行株式会社(信託口)		253,000	1.74
資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)		247,800	1.70
BBH/SUMITOMO MITSUI TRUST(UK) LIMITED FOR SMT TRUSTEES(IRELAND) LIMITED FOR JAPAN SMALL CAP FUND CLT AC		243,700	1.68
株式会社ワークスアプリケーションズ		167,000	1.15
シンプレクス株式会社		167,000	1.15



株 主 メ モ			
事 業 年 度	9月1日から8月31日まで	郵 便 物 送 付 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒 137-8081 新東京郵便局私書箱 第29号
定 時 株 主 総 会	毎年11月	電 話 照 会 先	0120-232-711（フリーダイヤル） 当 社 ホ ム ペ ー ジ に 記 載 し て お り ま す 。 http://www.shiftinc.jp/
基 準 日	8月31日		
剰余金の配当の基準日	8月31日及び2月28日 （閏年においては2月29日）		
株 主 名 簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	公 告 掲 載 方 法	



BUSINESS REPORT
2018年 8月期

2017年9月1日～2018年8月31日
証 券 コー ド : 3697

ここがポイント！
採用力、顧客関係強化
が牽引する業績成長
次の成長を見据えた
組織体制の強化
・SHIFTグループを支える仲間たち

「常に変革し、挑戦し続ける
企業であり続ける」
SHIFTがこだわる
「圧勝」と、社会に貢献する
企業価値の追求

株主の皆様へ

常に自己変革に挑戦し続ける企業であり続けることに
こだわってまいります

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
また、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、当社2018年8月期
(2017年9月1日～2018年8月31日)のビジネスレポートをお届けいたします。



2018年8月期を振り返って

上場以来、1つ目の通過点として定めた売上高100億円
を超え、新たな成長戦略「SHIFT 300-シフトスリーハン
ドレッド-」と共に走り始めた2018年度は、おかげさまで
飛躍の1年となりました。

- ・年間売上高は、前年度比1.57倍成長を達成
- ・人材採用力の強化により、単月約70人の大量採用を実現
- ・SHIFTグループとしての正社員エンジニア数は1,000人を超え、
総エンジニア数は2,000人超を記録
- ・平均顧客売上単価は対前期末比1.43倍成長を達成

など、エンタープライズ領域での成長が事業成長を牽引
しつつ、エンターテインメント領域もまた、同様に大きな
成長トレンドを描いております。
さらに、今後の事業拡大と企業成長を見据え、経営管
理体制と営業体制における組織強化も重要な注力項目
として取り組んでまいりました。

経営管理体制の強化により、経営数字の予実管理にお
ける精度が向上し、経営戦略の検討・判断に大きく貢献
し始めております。
営業体制の強化では、経験豊富な営業担当執行役員
の参画、ならびに営業人員の増員を進め、付加価値の
高い提案活動を強化してまいりました。金融・流通・通信

業界を中心に事業会社に向けた認知度拡大と、良好な
受注環境の構築ができたと考えております。

2019年8月期の取り組み

今期は、前期同様に売上高の拡大に向け、テスト業務だ
けではなく、顧客内における品質保証活動全般を引き
受けるパートナー企業としての立ち位置を確立します。
また、昨今のIT開発におけるマルチベンダー体制への
対応、RPAの推進やオフショア開発の拡大に向けた付
加価値の高いサービスを積極的に構築し、提案してま
いります。さらには、サービス提供を通じて培った知見と
データをもとにしたストック型サービスの構築も目指し
てまいります。
「ソフトウェアテストの専門企業」から「品質保証の専門
企業」へ。そして「無駄をなくしたスマートな社会の
実現」に向けて、常に自己変革に挑戦し続ける企業で
あり続けることにこだわってまいります。

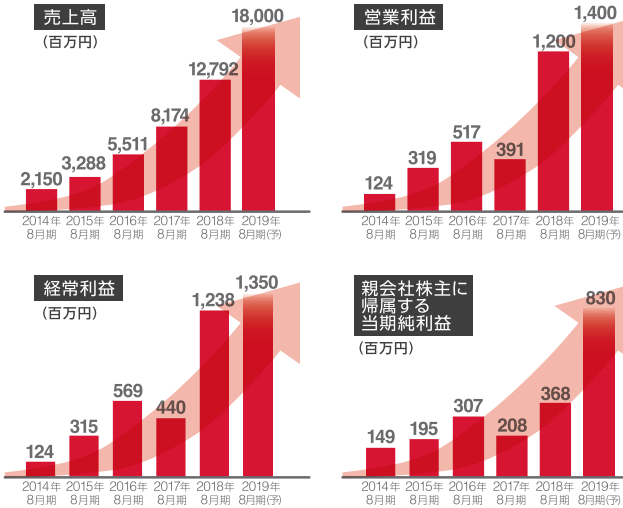
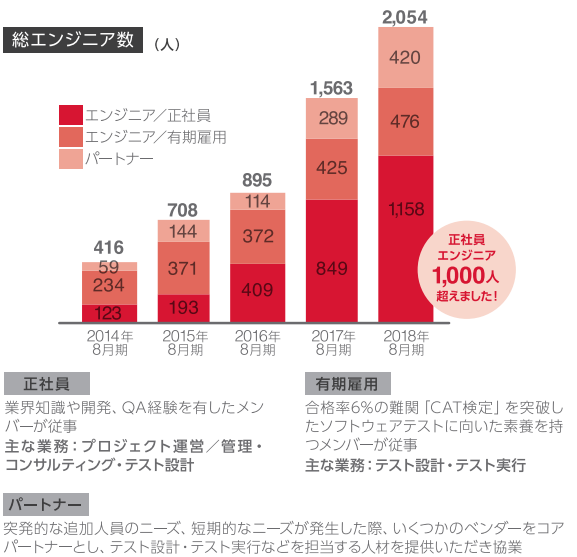
引き続き、SHIFTのチャレンジと成長にご期待いただ
けますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 丹下 大

2018年8月期は、新たな成長戦略「SHIFT 300」を定め、売上高の成長と、その実現に向け業界トップ企業との長期的パート
ナーシップの構築と優秀な人材獲得に注力してまいりました。
一年を通して、お客様との関係強化が順調に進み、大手顧客を中心に受注規模が拡大してまいりました。

決算のポイント

- **顧客リレーション強化**と、成果の蓄積による**信頼感の
醸成**により平均顧客売上単価が、対前期末比**1.43倍に向上**
全体的な受注規模拡大が、売上高の成長を牽引
- **「品質保証」を軸とした業務提携やM&A**により、
サービスラインナップの拡充が進む
SHIFTグループとしての包括的な品質保証サービスの
提供を実現
- 生産性と付加価値の追求により、粗利率が向上し、
**積極的な投資活動を進めながら、営業利益の大幅な
目標達成**を実現



トピックス

前期末対比 粗利率

徹底的な業務効率の改善とサービス
付加価値の向上が**粗利改善に大きく
貢献**

+2.5pt

正社員月間最高採用人数

採用チャネルの多様化により、人材
採用力を大幅に強化

69人

2025年の売上高1,000億円に向け、2020年売上高300億円を実現するべく、各業界
トップの経営パートナー陣を迎え入れ、4つの軸で新たな変革を起こしてまいります。

アカウント

SHIFTベストプラクティスの横展開
各業界トップ、中堅企業攻略

お蔭様でエンタープライズ・エンターテインメント両領域において、品質保証専門企業として、幅広く知っていただけるようになってまいりました。特に近年、金融・流通・通信業界をはじめ多様なトップ企業との関係強化が進み、「発注元」と「下請け」という立場から「パートナー企業」として認めていただく機会が増え始めております。

一方、中堅企業においては、開発プロジェクト推進におけるスキルや知見不足によるトラブルが多発し、「不具合の流出

が止まらない」「プロジェクトが遅延し続ける」など、喫緊の課題を多く抱えているのが現状です。今後は、このような企業に向け、SHIFTがこれまで培ってきた品質保証のノウハウや、プロジェクト支援の知見を活かしたサービスをより広く展開していけるよう、営業力の強化を進めてまいります。

お客様にとって、ソフトウェア開発現場にSHIFTが無くてはならない存在になれるよう、引き続き努めてまいります。

社外取締役

現SAPジャパン(株)
社長 福田 譲

社外取締役

元(株)キーエンス
社長 佐々木 道夫

強力な
経営
パートナー陣

大手広告・
マーケティング
エージェント

社外取締役

現日本交通(株)
社長 知識 賢治

サービス

サービスの洗練や業務提携などによる
サービス領域拡大および、高付加価値化

近年、ソフトウェア開発技術やサービスが大きく変化し、社会における「デジタル化」の流れが幅広い業界で進んでいます。こうしたDX(デジタルトランスフォーメーション)の波に伴い、経済産業省が発表したレポートからも見て取れるように、日本のIT市場では、旧システムの過剰なカスタマイズによるブラックボックス化や、さまざまなシステムのサポート終了といった課題が「2025年の壁」となり、最大年間12兆円もの経済損失が生じると言われています。

これらの課題に対して、お客様が安心してDXを推進できるよう、SHIFTは長期的な目線をもったサービス展開を進めております。

また、UI／UXといったCX(カスタマーエクスペリエンス)の品質向上にも期待が高まる中、社会の動向とニーズに合わせた提案をお客様に続け、常に付加価値の高いサービスを創り上げていくことこそ、ブルーオーシャン市場でNo.1を突き進むSHIFTのあるべき姿だと考えております。

ブラン
ディング

社外に向けたSHIFTブランド強化による
採用力、認知度の向上

ソフトウェアテストの外注化に対する認知が一部業界を除き、全くと言っても過言ではないほど進んでいなかった2007年、SHIFTはソフトウェアテスト事業を開始しました。

テストを専門化するからこそ他社に負けないサービス価値の提供ができると信じ、地道な営業活動と、いただいたチャンスに対して期待を超える成果を出し続けることに常にこだわってまいりました。

その結果、現在ではSHIFTの売上は大きく成長することが

でき、また、品質保証エンジニアの価値も高く認められ、結果として1人当たりの売上単価も大きく上昇しました。

今期は、IT業界における品質保証エンジニアの認知と価値をさらに高めるため、CMなどを活用したブランド強化を進めてまいります。また、品質保証業務の重要性を広く周知させることで、転職顕在層だけではなく潜在層にも知っていただき、より多くの優秀な人材を採用することで品質保証業界全体を盛り上げてまいります。

基盤

就業環境の整備と企業文化醸成による
従業員、顧客満足度の向上

SHIFTの強みは、体系化された品質保証技術と、品質への強いこだわりと自信を持つ従業員です。顧客視点を大切に行動し、ソフトウェアテストのみならず、お客様と共に良い製品を創り上げるパートナーであるべく、従業員一人ひとりが意識と努力を積み重ね、成長していくことこそがSHIFTの未来を創ると考えております。

急成長中のSHIFTでは、バックグラウンドの異なる多くの優秀な仲間たちが日々入社しております。

従業員の視座を上げ、やりがいを感じ誇りを持ちながら業務を遂行できる環境を構築し、多様化する人材を包み込むことのできる企業文化の醸成は、今後の企業成長にとって大変重要な要素であります。

社会の動向やニーズと対話しながら自身を常に進化・変革させ、社会に貢献する新たな価値提供を続けることができる環境を構築すること。これが、SHIFTが企業として果たすべき役割の1つであると考えております。

2019年
8月期の
見通し

■ 上期:継続的な成長をさらに加速させる
組織強化とブランド強化に戦略的投資を実施

- ・提案営業を強化し、顧客内の品質保証部門としての地位を確立
- ・採用の効率化により、さらなる人材獲得を加速
- ・CMや採用マーケティングによる新たな人材獲得へ向けたSHIFTブランド強化
- ・東証一部への市場変更を視野に準備を開始

■ 下期:売上高の成長と市場における
認知度向上とシェア拡大を加速

- ・上期に提案した顧客の新事業年度予算の刈り取りを進め、さらなる事業拡大を進める
- ・プロジェクトマネージャー採用の加速
- ・グループシナジーのさらなる促進により、グループ会社売上成長を加速

■ 2019年8月期の連結業績予想

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	対前年比	百万円	対前年比	百万円	対前年比	百万円	対前年比
第2四半期累計	8,000	37.9%	250	△53.8%	225	△60.0%	125	△63.3%
通期	18,000	40.7%	1,400	16.6%	1,350	9.0%	830	125.4%

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

SHIFTグループ会社

成長し続けるSHIFTグループ会社の経営者たちと、SHIFT本体の事業を牽引する事業部リーダーたちをご紹介します。

開発の上流工程から参画する
ITコンサルタント集団。
SHIFTのサービス価値向上に寄与

MethodoLogic
A STRATEGIC TECHNOLOGY COMPANY

株式会社メソドロジック
代表取締役社長 山岸 耕二



2009年7月設立

<事業内容>
システム設計
開発支援
IT戦略策定支援
IT人材育成支援事業

売上高推移

2016年9月
SHIFTグループ参画



「先進技術を駆使したIT戦略策定やシステム化の支援を通じて、クライアント企業のIT武装力を高め、競争優位に導くためのコンサルティングを提供します。本質をとらえて、「仕組み」としての解決を図るアプローチをモットーとし、今後もSHIFTのサービス価値向上に貢献してまいります。」

脆弱性検証に特化したプロ集団。
市場ニーズは大きく、成長中

SHIFT
SECURITY

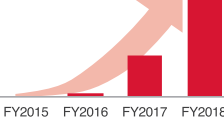
株式会社SHIFT SECURITY
代表取締役 松野 真一



2016年6月設立

<事業内容>
情報セキュリティサービス
負荷テストサービス
脆弱性診断・検査事業

売上高推移



「個人情報漏洩や仮想通貨の流出など、あらゆる企業でセキュリティ対策が求められる昨今、セキュリティ診断に特化したサービスを提供しております。引き続き、「高品質・低価格・短納期」を実現することで、皆様に安心・安全を提供してまいります。」

グローバル拠点として、ベトナムに設立。
自動化エンジニアなど
多岐にわたる人材を育成

SHIFT ASIA

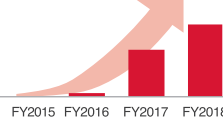
SHIFT ASIA CO., LTD.
DEPUTY CEO 折下 洋介



2016年3月設立

<事業内容>
ソフトウェアテスト事業

売上高推移



「現在は、堅調需要のある日本企業に対し、SHIFT本体と連携してありますが、今後はSHIFTグループのグローバルで蓄積した高水準の品に、グローバル展開を加速させる拠点へと成長を遂げてまいります。」

開発エンジニアが多数在籍。SHIFT本体に
次ぐ企業規模を持ち、売上高の牽引と
グループ内での人材交流に貢献

ALH
AS LEADING HARMONIZER

ALH株式会社
代表取締役 畠山 奨二



2017年4月設立
(組織再編により)

<事業内容>
Webアプリケーション開発
インフラ・ネットワーク構築
ITコンサルティング事業など

売上高推移



「未曾有のエンジニア不足に直面する未来に向け、独自の教育システムとチーム連携によりIT人材を創出し、品質競争がさらに激化するIT市場に向けて、より存在感を発揮すべく、日々改革に努めてまいります。」

性能改善を中心とした
非機能領域のサービスを展開。
顧客ニーズも大きく急速に拡大中

Airitech

Airitech株式会社
代表取締役 山崎 政憲



2017年5月設立

<事業内容>
ビッグデータ/AIや
トラブルシューットの知見を
活用したシステムコンサル
ティング、開発・支援事業

売上高推移

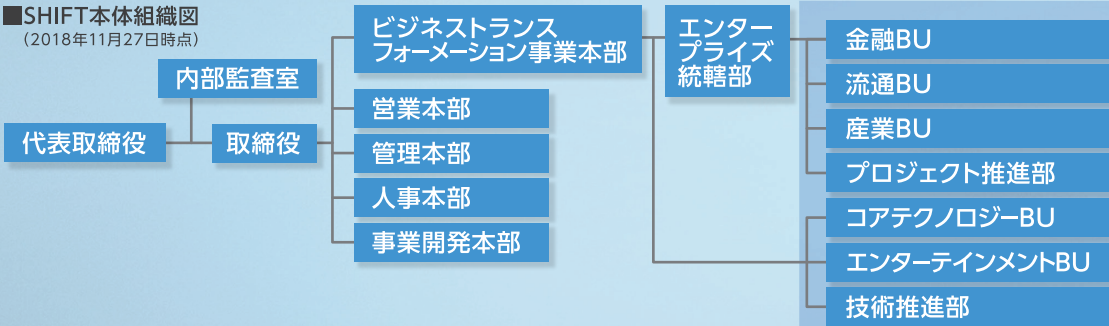


「アクセス過多によるリクエスト遅延・停止などのシステム障害に対し、10年に渡り携わってきたトラブルシューットのプロ集団です。障害が企業運営に与える影響は大きく、当社はシステム改善を通じて顧客のビジネスに貢献していく所存です。」

SHIFT本体の事業部リーダー

スマートフォンアプリ、Webサイトから企業基幹システムまで。
幅広い業界のお客様を対象に、多岐にわたるソフトウェア製品・サービスの品質保証を担っています。

■SHIFT本体組織図
(2018年11月27日時点)



執行役員 兼 ビジトラ事業 本部
本部長 兼 人事本部 部長

菅原 要介

顧客のビジネスを品質保証の観点から変革すべく、事業および人事両面からのアプローチにより、常に自己変革に取り組む組織づくりを追求してまいります。



執行役員 兼 エンプラ統轄部 部長
兼 金融ビジネスユニット BU長

細田 俊明

世の中に存在するありとあらゆるソフトウェア製品・サービスの品質向上を実現可能にするべく、今後も多種多様な品質保証技術・サービスの研鑽に励んでまいります。



流通ビジネスユニット
BU長

小林 哲也

ビジネススピードが速く、社会インフラである流通業界で、システムの品質向上支援を通じて業界を支えています。



産業ビジネスユニット
BU長

真岡 佑介

ERP・通信業界を金融・流通業界に次ぐ主力領域の柱として創生すべく、社員番号3番という創業メンバーの誇りにかけ、スピード感と大胆な切り口を大事に、鋭意取り組んでまいります。



コアテクノロジービジネスユニット
BU長

西 潤一郎

品質保証のプロたるべく、IT業界の変革を推進する立役者として、業界のトレンドもおさえた品質保証サービスの提供を実現すべく、引き続き邁進してまいります。



エンターテインメントビジネスユニット
BU長

島川 知

従来の品質保証領域だけではなく、より魅力的なサービスローンチに貢献することで「エンターテインメント業界といえばSHIFT」と言われる存在になるべく、さらに励んでまいります。